

【話題書-旅行エッセイ書-ご担当者様】 【-図書館- ご担当者様】 **ごま書房新社**

行政上の日本の村を訪れた。その数は183。平成の大合併の波にあらがい、  
今でも小さな自治体としてこれだけの村があることは奇跡に近い。  
**そんな素晴らしい村を訪れないのはもったいない。**

日本183村を著者がほぼ踏破した、  
日本全村の情報入り村めぐりエッセイシリーズ本の**“後編”**

日本の村には、独特な雰囲気がある。とにかく不思議にもあたたかな、  
包み込んでくれるような空気感がある。ぜひ、近くの「おらが村」を訪れてみてほしい !!

# 旅好家とめぐる 日本183村 **後編**

川合宣雄 著

昭和22年1月、東京都立川市に生まれる。日本郵船の船乗りで、世界中を駆け回った父親の影響で海外を放浪のように旅すること60余カ国、めっきり体力と食欲の落ちた最近では、もっぱら国内旅行を楽しんでいる。主な著書「旅好家とめぐる日本183村 前編」「愛すべき南日本の村たち」「旅好家とめぐるパリ・モンサンミ歇尔」など多数。いずれれもごま書房新社より発売。

第1章 四国の村たち	第4章 群馬県の村たち
第2章 九州の村たち	第5章 関東の村たち
第3章 長野県の村たち+1	第6章 東京都の島たち

**群馬県吾妻郡嬬恋村**  
 北緯36度31分01秒 東経138度31分49秒  
 面積337.58km<sup>2</sup> 人口8550人 財政力指数0.43

**伊那郡喬木村**  
 面積66.61km<sup>2</sup> 人口5619人 財政力指数0.24

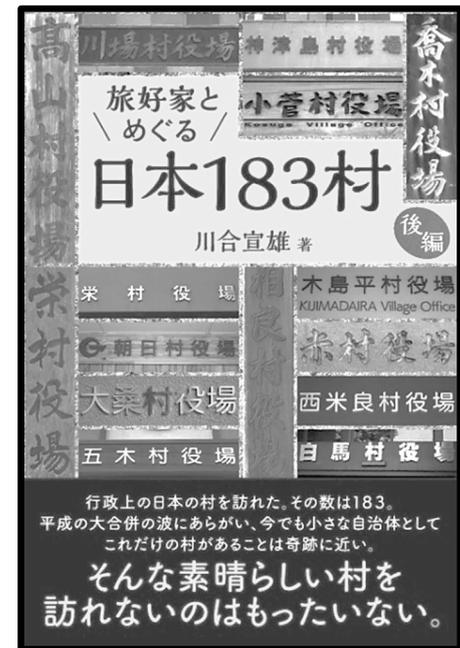


村役場の写真



この辺りはどこを通っても、河岸段丘が続く素晴らしい景観の中を走ることになるから、脇見運転で事故を起こさないように注意しながら喬木村役場にすべり込みました。一部ガラス張りのツートンカラー役場の車寄せの前には、ちいさなロータリーがあって、その真ん中に枝振りのよい松の大木がデーンと。多くの役場に共通して鎮座します玄関前の松の木は、何か村役場設計に際してのマニュアルにでもあるのでしょうか。  
 観光課の職員さんは、県で一番早く採れるイチゴ、村花にもなっている可憐なくりん草、松茸、全国的にも珍しい二階建て茶室の曙月庵と阿鳥傘を推してくれました。道庁で役場玄関ホールにも

ずっと長野県を取材してきましたが、ここで群馬県北部方面には、なるべく効率よく回ってガソリン代を節約したかったので、天気の回復を待って、もう一度安曇野を通るときを見たいと思ったからです。



ISBN978-4-341-08889-7 C0095 **¥1500E**  
 四六判308頁 定価 1650円 (本体1500円+税10%)

ご注文は **FAX 03-4363-6863**

TEL 03-6910-0481

書店番線印	注文数	ご担当	ISBN978-4-341-08889-7 C0095 ¥1500E
	冊		<b>旅好家とめぐる 日本183村 後編</b> 川合宣雄 著
	年 月 日		四六判 308頁 定価1650円(本体1500円+税10%) <b>ごま書房新社</b>

注文数	冊	<b>旅好家とめぐる 日本183村 前編</b> 川合宣雄 著	ISBN978-4-341-08853-8 C0095 ¥1400E
-----	---	------------------------------------	------------------------------------

好評  
発売中



● 弊社商品は常時入帳可能です。返品期限はありません。●